



発行日 平成 21 年 10 月 (第 30 号)
発行者 (株)柏崎マリン開発 (指定管理者)

〒945-0854 新潟県柏崎市東の輪町 8-18
TEL: 0257-21-1255 FAX: 0257-21-1670
電子メールアドレス info@kashiwazaki-marine.jp
ホームページアドレス <http://www.kashiwazaki-marine.jp>
※会報はホームページ上からもご覧いただけます。

お知らせ

■年末年始の休港日について

年末年始にあたる平成 21 年 12 月 30 日 (水) から平成 22 年 1 月 2 日 (土) まではマリーナの休港日となっております。年が明けて新年は、1 月 3 日 (日) からの営業となっております。
なお、年末年始は悪天候が続く場合が多いので、ご出港の際は十分にご注意ください。

■「マリーナ会員懇親会」を開催します！

来たる 11 月 28 日 (土) 18:30 より、毎年恒例の「柏崎マリーナ会員懇親会」を開催いたします。詳しい内容は、後日改めてご案内をさせていただきます。

ご家族・ご友人など大勢お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。また、当日は「柏崎マリーナオーナーズクラブ」の総会もあわせて実施の予定です。

■「小型船舶操縦士免許」の更新・失効講習開催のご案内

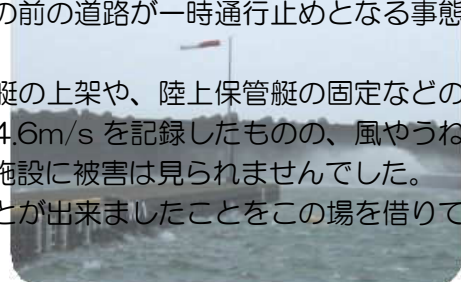
毎年開催しております更新・失効講習会を来年の 2 月 7 日 (日) に開催いたします。会員の皆様の中で、今回該当される方々には個々にご案内を差し上げますが、お知り合いの方などで該当される方がいらっしゃいましたら、マリーナまでご相談ください。詳細は 11 月下旬に HP、掲示物などでお知らせいたします。

■台風 18 号の通過による被害について

大型で強い台風が日本列島に上陸し、新潟県内に最接近した 10 月 8 日の午前には、県内各地で沿岸部を中心に少なからず被害が及びました。一時は「暴風・波浪警報、大雨・雷・洪水注意報」が発令され、この台風の影響による強い風により、海岸線沿いの樹木が倒れ、マリーナの前の道路が一時通行止めとなる事態も起きました。

当柏崎マリーナとしては、定休日明けとなる 7 日 (水) から海上係留艇の上架や、陸上保管艇の固定などの台風対策を講じ、万全の体制で臨みました。一時は最大瞬間風速で 24.6m/s を記録したものの、風やうねりのピークは 8 日 (木) の午後には過ぎ、翌朝の見回りでは、保管艇や施設に被害は見られませんでした。

今回、利用者の皆様のご協力の甲斐もあり、無事荒天を乗り切ることが出来ましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。



■「体験乗船会」と「海の駅」の TV 取材がありました

6 月 27 日 (土)、柏崎マリーナにてテレビの収録がありました。昨年に引き続きマリーナではお馴染みとなりました U-X テレビの「ふるさとウォッチング TV さとっち！」という番組の収録でしたが、今回は 300 回記念スペシャルということで、マリーナから出港したボートに乗り込んだタレントさんによる船上での撮影シーンが番組のオープニングで使われました。



マリーナ専用艇は撮影スタッフを乗せ、タレントの皆さんの乗る船を撮影しました。



福浦八景の美しい海岸線の前にて、「300 回記念の乾杯！」の様子。



タレントの皆様の写真とサインはマリーナのロビーに飾らせていただいております。

■キス釣り大会を開催しました！

7月12日（日）に柏崎マリーナオーナーズクラブ主催の「第5回キス釣り大会」が行われました。当日は雨が降りそうな天候ではあったものの、大会中は何とか雨に降られずに持ちこたえました。また、数日来の雨と陸から吹き付ける風により、大会参加者の皆さんは強い濁りと海面のゴミに悩まされていたようです。しかし、それらを克服した一部の船は良型の群れに当たり、大会上位に入賞されました。

全体的に数はさほど伸びなかったものの、検量時に20cm以上の良型を揃えてきた方はいずれも同じポイントで釣っていたようです。

来年も、大勢の皆様への大会へのご参加をお待ち申し上げております。なお、大会の詳細はレポートとしてマリーナホームページの「[第5回キス釣り大会結果報告](#)」にまとめてありますので、そちらをご覧ください。

■第5回 キス釣り大会 成績および順位

種別	船名	ポイント (g)
大物賞	釣遊丸	88
優勝	リトルバードⅡ	286
2位	マジョルカⅡ	269
3位	マジョルカⅡ	268
4位	リトルバードⅡ	254
5位	ジュゴンⅡ	240
ブービー賞	カオス	73
外道賞(ヒラメ)	ジュゴンⅡ	656



参加艇 19 艇、参加者数 39 名で順位が争われました。釣果の差こそあれ、皆さん和気藹々とした雰囲気の中、大会を楽しんでいただけたようです。

※大会優勝者のトロフィーと写真はマリーナロビー内に展示してあります。

■マリーナフェスティバルを開催しました

8月8日（土）の夕方から夜にかけて、マリーナ管理棟周辺にて「[マリーナフェスティバル 2009 \(夏季会員懇親会\)](#)」を開催いたしました。

当日は100名程の参加者があり、生ビールにバーベキュー、そして生バンドと、つかの間のひと時ではありましたが、皆さん大いに楽しんでいただけたようです。

今回の夏の懇親会は、冬の懇親会と共に毎年恒例の行事として実施していく予定でおります。同じマリーナで遊ぶ仲間としてこのように一同に会する機会は中々ないものです。我々も皆様の懇親の場としてご活用いただければ幸いです。ご都合が宜しければ是非ご参加ください。

なお、当日の様子はマリーナHPにて「[夏季・冬季懇親会の様子](#)」で会員の皆様にも公開しておりますので、ご覧ください。（閲覧にはパスワードが必要です。マリーナへお問合せください）



当日は夕方から涼しくなりとても過ごしやすかったです。



毎回すばらしい演奏が好評の「久保田」バンドの皆様。



バンド演奏に誘われ、ダンスを踊り始める方もちらほらと…。



奥様から娘さん、お孫さんまで親子3代、皆様楽しんでいただけたようです。

■安全講習会（膨張式救命胴衣の落水実演）を開催しました

8月23日（日）、柏崎マリーナオーナーズクラブによる安全講習会が実施されました。

当日は、朝から西の風が強くなり、予定していた「人命救助訓練」（捜索訓練や曳航訓練など）が中止となったため、マリーナ内での落水実演による講習会の実施となりました。

国土交通省の方々をはじめ、オーナーズクラブの役員の皆様方、そして多くのオーナーの方々が見守る中、新潟海上保安部救難係の方の実物を交えながらの取扱い説明や使用にあたっての注意事項などが説明されました。次いで、実際に膨張式救命胴衣を着用しての落水実演が行われ、最後に携帯電話会社の方々による



海難事故対策用の携帯電話の紹介がなされました。

最近、急激に普及してきた膨張式救命胴衣ですが、いざという時に本来の性能を発揮させるには、日頃の点検と送気装置（ガスボンベ・スプール）の定期的な交換が必要です。そして大事なのが、人間が落水・漂流した場合に備え、携帯電話等の連絡手段を必ず身に付けておくことです。



今回、携帯電話会社の方が紹介された商品は、漂流時に緊急レバーを引くことにより、事前に登録した先へ自動的に緊急電話が発信され、それと同時に自身の所在地（地図表示と緯度・経度の位置データ）をメールで継続的に知らせる機能が付いているものです。船上にいる時はGPSの画面を見て自船位置が分かりますが、落水したら今自分がどこにいるのか相手に説明するのは非常に困難です。

広い海の上で漂っている時、緯度・経度が分かるか、分からないかに遭難者の命が掛かっているといっても決して過言ではありません。

救命胴衣の着用は自動車のシートベルト同様、**もはや常識です！**そして救命胴衣は、自動車のシートベルト以上に直接的に自分の命や他人の命を守る唯一の手段でもあることを再認識し、船長は必ず乗船者全員に着用を義務付けてください。



工場だより

今年も様々な修理をさせていただきましたが、その中でも燃料経路への**水混入**に因るエンジン不調や出力不足などの発生が比較的多かったので、以下に代表的な例をご紹介します。

いずれも水混入が原因と推定され、相当な修理費用と時間を要しました。船の水混入トラブルを防ぐにはご自分の船に合った油水分離器を取り付け、尚且つ定期的な点検を受けることがトラブルを防ぐもっとも有効な手段です。被害が大きくなる前に早めの設置を推奨いたします。

◎ ガソリン船外機での実例

- ・ 水混入によりキャブレター内部が腐食。それにより発生した金属粉が内部を詰ませた。



◎ ディーゼル船内外機での実例

- ・ 水混入により変質した燃料が燃料経路をつまらせた。
- ・ 燃料噴射ポンプ内部の腐食や潤滑不良により可動部が正常に動かなくなった。



油水分離器とは（代表的な物）

油より比重の高い水の特性を利用し、水を沈殿分離させケース下部に溜め置く装置が付いた燃料フィルターのことです。点検時にケース下部で水が溜まっていれば排出することが可能ですが、定期的なフィルターの交換を必要とします。これらは、ガソリン用、ディーゼル用、またはエンジン出力等に合わせ、各種適合タイプがありますのでスタッフまでご相談ください。



冬季整備開始します（希望者のみ）

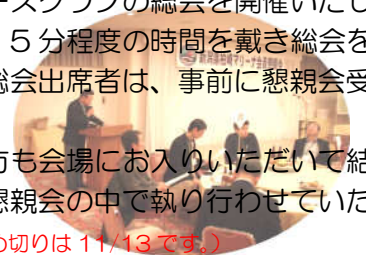
例年通り11月中旬頃より冬季点検整備を開始いたします。「**毎年お任せ**」でご了承をいただいている方以外で整備を希望される方は、お早めにマリーナまでお申し付けください。今年一年、過酷な環境下で楽しませてくれた船を今後も快適にご使用いただくためには、定期的なメンテナンスを行うことが大切です。

告知コーナー

■「KMOC（柏崎マリーナオーナーズクラブ）総会」のご案内

11月28日(土)の柏崎マリーナ会員懇親会に合わせ、柏崎マリーナオーナーズクラブの総会を開催いたします。会場は、懇親会と同一会場のメトロポリタン松島で、懇親会の開催前15分程度の時間を戴き総会を行ないます。時間は、6時15分から30分までを予定しておりますので、総会出席者は、事前に懇親会受付を済ませてからご入場ください。

総会終了後、引き続き懇親会を開始いたしますので、クラブ会員以外の方も会場にお入りいただいて結構です。なお、「年間大物賞」および「マリンフォトコンテスト」の表彰式も懇親会の中で執り行わせていただきます。(「第5回年間大物賞」の締め切りは11/26、「第1回マリンフォトコンテスト」の締め切りは11/13です。)



■「第三級海上特殊無線技士資格取得講習会」のご案内

このたび、既に北米等では広く普及し、国内でも職業船舶や一部のプレジャーボートユーザーなどに使用されていた“**国際VHF無線**”の運用が簡素化され、船舶共通の通信手段として法令が整備されました。

これによって、今後は緊急時の衝突回避やユーザー間の通話など幅広い使用が可能となりますので、全国的に多くのボートユーザーへ普及することが見込まれています。

この国際VHF操作資格として一日の講習で取得できますが、「**第三級海上特殊無線技士**」の資格が必要となります。(三級の資格では、出力5W以下の無線機を使用することが出来ます)

つきましては、ぜひこの機会に資格を取得していただきたく、下記要領にて講習会を開催することに致しましたので、ご参加下さいます様お願いいたします。

- 日時 平成22年1月24日(日)9時~18時
- 会場 ワークプラザ柏崎 (柏崎市田塚3-11-50 Tel.0257-24-8578)
- 費用 27,000円(別途、教本代1,260円、免許申請手数料1,750円が必要です)
※但し、20名以上の参加で20,000円、30名以上の参加で15,000円となります。
- 定員 40名まで(14名以下の場合は講習会を延期または中止することもあり得ます)
- 必要書類 写真3枚(3.0cm×2.4cm) 住民票
- 受付窓口 新潟県柏崎マリーナ(後援) Tel.0257-21-1255
- 主催 柏崎マリン無線組合

■「柏崎マリーナ長岡会」より忘年会のお知らせ

柏崎マリーナの利用者のうち、おもに長岡市近郊にお住まいの“釣り好き”な方々にお声かけし、年に一度忘年会を開催しております。マリーナでの今年一年間を振り返り、釣り談義に花を咲かせたいと思っております。また、楽しい福引大会も用意しておりますので、ご都合のよろしい方はぜひご参加ください。

- 日時：平成21年12月5日(土)18:00より
- 会場：船栄・総本店(旧あかちょうちん) 【長岡市坂之上町1丁目3-21セントラルビル Tel.0258-39-1515】
- 会費：4500円(当日徴収)
- お申込先：昴(すばる)号の村井(幹事)まで 携帯電話 090-1042-4610
- 締め切り：11月25日(水)



掲示板

■「第1回柏崎マリーナ・マリンフォトコンテスト」応募締め切り間近です！

今年が第1回目の開催となる「マリンフォトコンテスト」ですが、本年11月13日(当日消印有効)を持って作品の応募の締め切りとさせていただきます。ご自身がお撮りになった写真の中で、お気に入りのものがございましたらこの機会にぜひご応募ください！審査の上、11月28日の会員懇親会会場にて各賞の発表を行ないます。コンテストの詳細はマリーナにある実施要項をご覧ください。